

みんなで遊んで、体験して、つながろう

川西小学校区

実施 R5年11月

活動のきっかけ

今年度も引き続き「地域交流・世代間交流」がしたい！との想いと、「もっと校区交流会議を地域に知ってもらおう」との意見で、地域の方が多く集まる川西フェスティバルに参画しました。



活動の内容

川西校区交流会のメンバーで競技わなげ・ゲーゴルゲームのブースを担当し、こどもから高齢者まで様々な方と交流しました。また、校区交流会議の周知チラシを作成し、参加者に配布させていただきました。

校区交流会議とは
校区交流会議は、増進型地域福祉を実現するため、市内16小学校区ごとの地域が主体となり開催しています。
目的実現型の地域福祉の取り組みとして、地域住民や福祉活動団体、福祉専門職等のさまざまな人たちが参加し、地域の課題を共有するとともに「地域の理想」を描き出し、その理想の実現や地域の将来像について話し合っています。

川西校区交流会議 ～取り組み内容の紹介～
令和4年度は、「地域住民の交流を深めよう」をテーマに開催、校区プログラムは「地域のみんでチェューリップを咲かせよう」に決まりました。
プログラム当日は、川西小学校にて、地域住民・小学生・幼稚園児・福祉施設利用者が集い、チェューリップの球根を植えました。
プランターを飾る絵を描いてもらったり、水やりや花が咲いた後の球根の振り起こしを行うなど、子ども達や地域の皆さまとの協働により、良い交流機会となりました。
今年度も、「世代間交流や地域交流の取り組みを継続したい!」との想いのもと、体験や遊びを通して地域の皆さまとつながることができたら良いなと思っています。

毎回開催のつくメンバーで企画会議を行っています。
行ける際には参加してみたい!一緒に地域のことを考えたい!…等、少しでも校区交流会議に興味を持っていただいた方は、富田林市社会福祉協議会 (0721-25-8200) 川西校区担当まで、ご連絡ください。皆さまのご参加を心よりお待ちしております!(!?)
市ホームページにて校区交流会議の詳細がご覧いただけます→

活動の振り返り

工夫したこと

当日は、校区交流会議に出席しているメンバー以外に、日頃からシニアクラブで競技わなげをしている地域の方等もスタッフとして協力いただきました。
また、施設内のレクリエーションで使用されているゲームをお借りし、高齢者もこどもも気軽に楽しめる取組みを企画しました。

成果

雨天でフェスティバル前の地域清掃が中止になり、参加人数に影響が出ないか不安もありましたが、こどもたちや施設利用者など、たくさんの参加があり、遊びを通した世代間交流が出来ました。また、周知チラシは参加者(70名程)にお渡しをすることができました。

今後の展開

地域の方に校区交流会議の活動を知ってもらい、地域が主役の活動の発展を目指します。